

森のいきもの案内人 ピッキオ (長野県軽井沢)

# 野鳥の森ネイチャーウォッチング 2016春



日本野鳥の会創設者の中西悟堂が「日本三大野鳥生息地」と称した軽井沢で、生き物の不思議にふれてみませんか。軽井沢の森をみつめて二十二年。森の生き物を深く愛する「ピッキオ」がエスコートします。



ピッキオ特製『巣材バー』

## ① 方言 & 個性で恋の勝者に

春は野鳥の恋の季節。雄はプロポーズのために、自慢の歌声を披露するのですが、この歌声には方言があり、さらには1羽1羽の個性もあります。聞き比べをしながら、春の森を歩いてみましょう。ちなみに野鳥の世界では、地域の方言を駆使して、豊富な歌のレパートリーを披露できる雄ほどよくモテます。鳥でなくてよかった？鳥の方がよかった？！



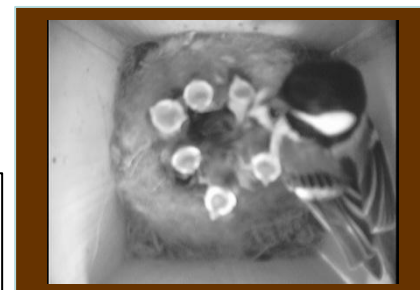
## ② マイホーム建設には 巣材バーで材料探し

伴侶が決まったら、子育てのための巣作りに着手。苔、木の皮、獣の毛など複数の材料が使われていますが、一番人気はどれでしょう？くちばしいっぱいに材料をくわえて飛んでいく、野鳥の姿を観察します。

## ③ ライブカメラでドタバタ子育てを拝見

コースの途中には、ライブカメラを設置した巣箱があります。モニター越しに、そっとのぞいてみれば、天敵の襲撃、巣箱の乗っ取り、夫の失踪などなど、波瀾万丈のドラマが展開中。口を大きく開けたヒナたちのほほえみさには、思わず笑みがこぼれます。

【開催期間】通年毎日  
春のテーマは4月29日～6月30日頃まで  
【時 間】1日2回10:00出発12:00まで / 13:30出発15:30まで  
【料 金】大人2,100円/4歳～小学生1,000円



### ■ピッキオ

「森本来の姿を経済的な価値として高く評価できれば、未来に森を残していける」という理念の下、軽井沢を拠点に、野生動植物の調査およびツキノワグマの保護管理、自然の不思議を解き明かすエコツアーを行っています。

【本リリースに関する報道関係からのお問合せ先】

星野リゾート グループ広報  
TEL:03-5159-6323 FAX:03-6368-6853  
mail:pr-info@hoshinoresort.com

## ■ 軽井沢野鳥の森

1974年に指定された国設の野鳥の森で、クリやミズナラ、カラマツなどが茂る約100haの敷地には、年間約80種類の野鳥の他、ツキノワグマやニホンカモシカ、四季折々の草花など、多くの野生動植物が息づいています。2～3キロの遊歩道があり、一年を通して散策や野生生物の観察を楽しむことができます。



## ■ 「野鳥」という言葉を発明

### …中西悟堂

野鳥研究家で歌人でもあった中西悟堂(なかにし ごどう)は、日本に愛鳥思想を広めた先駆者です。星野温泉(現・星野リゾート)の2代目経営者である星野嘉助は、中西を師と仰ぎ、その活動を支援。中西は、しばしば星野温泉に滞在し、共に野鳥を守る活動に取り組んできました。なお、「野鳥」という言葉は中西悟堂によってつくられた言葉です。軽井沢野鳥の森の入り口には、肩に野鳥を乗せてほほえむ中西悟堂像があり、多くの訪問者を見守っています。



中西悟堂像

## ■ 春がベストシーズンな理由

### …恋する野鳥の季節

一年で最もバードウォッチングにおすすめの季節は春。その理由は、「木々の葉が少なく見通しがよい」「南国からの渡り鳥がやってくる」など、いろいろありますが、最大の理由は「野鳥の恋の季節だから」。

野鳥の雄は、なわばり争い&雌へのプロポーズのために、自慢の歌声(さえずり)を披露します。さえずりを頼りにすれば、小さな野鳥の姿も、ふだんよりずっと見つけやすいのです。また、雄は恋の勝利者になるべく、夢中で鳴き続けており、人が少々近づいたくらいでは逃げないので、美しい声と姿をじっくり堪能できるという訳です。

ちなみに、さえずりは春限定の歌声。夏以降になると地鳴き(じなき)という、地味な鳴き方に代わります。



さえずるミンサザイ

## ■ 「巣材バー」一番人気は犬の毛

「巣材バー」にはシジュウカラ、ヤマガラ、ヒガラなど、樹洞に巣をつくる野鳥が頻繁にやって来ます。彼らの巣には苔がびっしりと敷き込まれ、卵を産むほんのわずかな面積にだけ獣の毛が用いられます。しかし、巣材バーの苔は見向きもされず、運ばれるのはもっぱら犬の毛。苔は森の至る所にありますが、獣の毛は偏在していて希少価値が高いため、巣材バーまで取りに来ているのではないかと予想しています。一方で毛糸(羊の毛)には人気がなく、色が気に入らないのかもしれない。



犬の毛を運ぶシジュウカラ